

# 第4回 Japa フォーラム

## 地方創生の課題その4

～場の視点から～

2019年5月16日

主催：Japa 日本専門家活動協会

Japan Association for Professionals' Activities

協賛：青山学院Hicon

Copyright © 2018 Japan Association for Professionals' Activities & FellowLink Corporation. All Rights Reserved.

### 開催のご挨拶

Japa  
専門家個人が専門家として  
居場所を得て活躍できる社会づくりをめざして

日本専門家活動協会は  
既往の分野・組織・枠組み・年齢・地域を越えて  
専門家が集い *Social Collaboration Networking* する  
プラットフォームです

#### ■ Japaフォーラム「地方創生の課題シリーズ」開催の趣旨

- 「地方創生」は、
  - ✓ 地方・地域に根ざした長期的な適応力（レジリエント）と自律的持続性（エコシステム化）が問われるテーマ
  - ✓ 多様な分野に跨る横断的なテーマ
- であり、多様な分野の専門家、実務家、関心者、行政担当者が集い、議論し、智恵を出し、実行することが必要 → Japaのめざす方向と一致
- このため、多様な視点から、「地方創生」を捉え直し、**真の「地方創生」に繋がるソリューション提案をめざして**、シリーズ開催（2018～2019年度）を実施中。

# 「地方創生の課題シリーズ」の問題認識

- そもそも「地方創生」とは何か、なすべき主体・主役は誰か
  - 「“地方” “創生”」という表現はそもそも適切か
- 「地方創生」の目的、目標（Goal）は何か
  - 何をもって「地方創生」が成功したと云えるのか
- 地方創生の真の課題は何か
  - 多様な視点からの具体的な事実に基づく論点提起、課題抽出
    - ✓ 社会システムズアプローチ
    - ✓ 真の課題が明らかになれば、ソリューションは自ずと
- 真の「地方創生」の実現に向けて、  
何をなすべきか、何ができるか

## これまでの論点提起

- 第1回 Japaフォーラム kick off
  - 地方創生の課題諸相 海外における地方創生—イタリアの事例—  
[小畑 喜一氏：日本専門家活動協会 理事]
  - 空家の視点から見た地方創生  
[室田 昌子氏：東京都市大学 教授]
  - 着地型観光に向けた事業創造・顧客創造・組織創造戦略  
[玉木 欽也氏：青山学院Hicon代表取締役・青山学院大学経営学部教授]
  - プロデュースの視点から  
[富田 剛史氏：トミタプロデュース(株)]
- 第2回 Japaフォーラム ～産官学金の視点～
  - 地方の産学連携からみた課題  
[佐竹 弘：Japa理事、元産学連携学会会長・徳島大学教授]
  - まちの存亡はいとしんの存亡  
[伊藤 一久：糸魚川信用組合 まちづくり推進室 室長]
  - 国際スポーツ大会を契機とした地方創生  
[田上 聖子：熊本市東京事務所長、熊本国際スポーツ大会東京営業本部長]

# これまでの論点提起

## ■ 第3回 Japaフォーラム 地方・地域の外から見た視点から

- **グローバルな視点からみた地方創生の課題**  
【篠原康明氏：Japa理事、元（一財）都市みらい推進機構企画調整部長】
- **海外企業の日本の地方・地域への投資からみた地方創生の課題**  
【木川美樹子氏：JETRO対日投資部対日投資課 課長代理】
- **全国的な視点からみた地方創生の課題**  
【松藤 保孝氏：関西学院大学教授、元 内閣府 地方創生推進室 内閣参事官】

# 本日の「第4回Japaフォーラム」の進行

- **15:00～15:05 開会挨拶** [Japa日本専門家活動協会 代表理事]
- **15:05～16:05 場の視点からの論点提起** 3名@20分
  - **多様な場からみた地方創生の課題**  
芝原 靖典氏：早稲田大学非常勤講師、大磯町参与（まちづくり担当）
  - **山場・農場からみた地方創生の課題**  
廣井氏：八ヶ岳中央農業実践大学校、元農水省・林野庁
  - **道場からみた地方創生の課題**  
杉崎 光義氏：全国道の駅連絡会事務局長、元国交省
- **16:05～17:00 論点提起者と参加者を交えた討議**  
**[15分間 休憩、会場再設営]**
- **17:15～18:30 懇親会**